

# 信仰箇条について アランとおしゃべり



アランはスペインのマラガ出身です。  
わたしたちはアランに、  
どうやって信仰箇条を覚えたのか、  
いくつか質問しました。



## あなたのことについて 教えてください。

ぼくは8才です。大きくなったら有名な科学者になりたい  
と思っています。ぼくの好きな色はオレンジで、好きな食べ物は  
おばあちゃんが作るトルティーヤ・デ・パタタ（スペイン風オム  
レツ）です。

## どうやって信仰箇条を覚えましたか。

初等協会で暗記を始めました。覚えるのに役立つ歌を歌いました。先生が信仰箇条をホワイト  
ボードに書き、いくつかの言葉を消すこともありました。それぞれの信仰箇条の意味を説  
明する絵をかくこともありました。

また、学校に向かう途中、車の中で家族と一緒に暗唱する練習をしました。ぼくも妹のマイ  
アが覚えるのを手伝っています。マイアはすでに最初の6条を覚えています！

## 信仰箇条の第何条が好きですか？

第9条が好きです。「わたしたちは、神がこれまでにけい  
じされたすべてのこと、神が今けいじされるすべてのことを  
信じる。またわたしたちは、神がこの後も、神の王国に関す  
る多くの偉大で重要なことをけいじされると信じる。」この  
聖句では、天のお父様がぼくたちに少しずつ学んでほしい  
ことがもっとあることを教えてくれています。

## 信仰箇条を覚えていて、 どんなときに助けになりましたか？

ある日学校で友達のソフィアから、何を信じている  
のか、何か宗教に入っているのかと聞かれました。  
ぼくは、信仰箇条第1条を思い出しました。「わた  
したちは、永遠の父なる神と、その御子イエス・  
キリストと、せいれいとを信じる。」そこでぼくは  
第1条をソフィアに伝えました。

また、自分がクリスチャンで、末日聖徒イエス・キ  
リスト教会の会員なのだと言いました。ソフィア  
はぼくの言葉に耳をかたむけ、ぼくが話したことを  
理解してくれました。

## その経験からどのように感じましたか。

自分の信じていることを友達に話す勇気が自分に  
あったことが分かって、とても良い気持ちになりました。  
信仰箇条をがんばって覚えていたので、福音を  
分かち合い、何を言うべきか知ることができまし  
た。●



みんなも  
信仰箇条を  
学びましょう！

友達と一緒に  
覚えてみましょう。

